

「名古屋港管理組合中期経営計画中間案」に対する御意見の概要と名古屋港管理組合の考え方

番号	意見概要	名古屋港管理組合の考え方
1	名古屋港管理組合や中期経営計画2023中間案を拝見させて頂きましたが、貴組合が取り組んでおられる政策・施策が分かりやすく取りまとめられており、普段名古屋港に馴染みのないものからしても、大変参考になりました。	
2	経営の視点を取り入れた計画ということですが、各政策あるいは施策に必要な事業費の掲載がありません。概算事業費の記載がありますと、より具体的な事として名古屋港管理組合の取組が理解できると考えます。	計画の策定・公表の際には、概算の事業費を掲載し、構成や内容については、わかりやすい計画となるよう努めてまいります。
3	事業ごとに、事業開始年度、完成予定年度、全体事業費などを記載していただくとより一層見やすいのではないかと。	
4	掲載されている施策はスピード感を持って進めて行くことが大切であると思いますが、これからどのようなスケジュールで進められ、その状況は県民はどのように知ることができるのか説明がないので、分かるようにしていただきたい。	重点施策については、計画期間の5年間の工程を記載しております。また、進捗状況については、毎年行政評価において評価し公表してまいります。
5	今後5年間で取り組む施策などが掲載されていますが、今後5年の間でも状況は刻々と変わると思われるので、中期経営計画の内容についても、適切に施策の見直しや追加を行う必要があると思う。	新しい施策に取り組むこととなった場合など、必要に応じて柔軟に計画を見直してまいります。
6	名古屋港に求められる機能・役割は日本全体から見た場合に、京浜・阪神その他の港とどのような役割を分担・差別化を行い、国際間の競争力を高めていくのか戦略が必要です。名古屋港は日本の経済を支えていますので、よろしくお願いします。	日本経済を牽引する中部のものづくり産業を、物流面で強力に支援することが名古屋港の重要な役割と考えています。その実現に向け、本計画に盛り込んだハード・ソフト両面から港湾物流機能の強化を計画的に進めてまいります。
7	名古屋港は、輸出の中で自動車関連の割合が非常に大きいですが、将来的に科学技術の進展、社会経済構造の変化、生産拠点の移転などを考慮したとき、それらの変化に対応できる準備が必要だと思います。今の取り扱い貨物が今後どうなるのか、コンテナターミナルは、今後どのような機能が必要なのか、長期的な視点で計画を考えていただきたい。	名古屋港は、本港を取り巻く環境変化に適切に対応できる機能を配置していくことが重要であり、長期的な視点で検討をすすめながら、必要な機能について港湾計画などに反映してまいります。
8	ポートアイランドの存在そのものを知りませんでした。今は土砂の受け入れをされているとのことですが、かなり広大な土地ですので、ぜひこの地域のための有効活用について、考えてください。	ポートアイランドは、名古屋港内に残された大きな可能性を有する空間です。社会経済状況や港湾を取り巻く環境変化を踏まえながら、ポートアイランド利活用のあり方について検討してまいります。

9	<p>AI、IoTなど自動化とありますが、これらの検討が求められる分野は多岐に渡りますが、具体的に検討することが必要だと思います。一例として、自動運転技術の発達により将来的に物流トラックは無人化されると、それらに対応可能なインフラ整備などが必要となります。生産年齢の減少による労働力不足も今後想定されますので、将来を見据えた施策をお願いします。</p>	<p>少子高齢化に伴う人口減少・労働力不足が懸念される中、労働環境改善や生産性向上を目的とした自動化技術の活用等、次世代への施策展開につなげていく取組を進めてまいります。</p>
10	<p>県内3港と背後産業のサプライチェーン全体の生産性の向上を目指して、関係者が連携して物流機能強化に取り組むとあります。サプライチェーン全体の生産性の向上による貨物創貨に加え、ここ名古屋港の先進性や地理的優位性を積極的にアピールし、貨物集貨に対する活動を図り、伊勢湾全体の港の利用率の拡大を目指していただきたい。</p>	<p>県内3港（名古屋港・衣浦港・三河港）の連携による物流機能強化に努めるとともに、港湾運営会社と連携し、伊勢湾全体の港の国際競争力を高め、より一層利用される港となるよう目指してまいります。</p>
11	<p>サプライチェーン全体の生産性の向上を目指すとありますが、名古屋港の中だけのリードタイムの短縮はもちろんのことですが、サプライチェーン全体となると名古屋港だけでは難しいと思います。原材料の調達から製品化、市場への供給までの全体の中で、リードタイムを短縮していくことは、非常に有意義かつ価値あることだと思います。しっかり検討して下さい。</p>	<p>コンテナターミナルの生産性向上に加え、背後のものづくり産業と結ばれる道路ネットワークの整備促進や愛知県などの関係者と連携して物流機能強化に取り組むことにより、ものづくり産業のサプライチェーン全体の生産性向上を目指してまいります。</p>
12	<p>水族館、レゴランド、リニア鉄道館など家族で休日に行けるスポットがあることはとてもよいと思います。これからも、もっと多くの観光施設や飲食ショッピングを楽しめる施設ができると、たくさんの方が訪れることができると思います。ぜひ、そのような魅力のある名古屋港にしてください。</p>	<p>人々に親しまれる港づくりにも力を入れており、より多くの人々に海・船・港を身近に親しんでいただける名古屋港となるよう、引き続き努めてまいります。</p>
13	<p>港湾活動のグリーン化において港湾環境の取組を示しているが、世界共通の成長戦略と捉えているSDGs（Sustainable Development Goals）において、14.海の豊かさ、も守ろう（海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する。）を目標としている。具体的なターゲットとしては、2025年までに、海洋堆積物や富栄養化を含む、特に陸上活動による汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に削減することになっている。具体的には海洋プラスチックのゴミ問題として国際社会ではすでに対象プラスチック製品の市場の規制、プラスチックごみの管理や清掃、プラスチック飲料ボトルの回収等の様々な対応を始めている。その中で港湾管理者の港湾活動として海洋プラスチックごみ問題の取組を記すべきと考える。</p>	<p>海洋プラスチックごみについては、持続可能な海洋環境を構築するために世界全体で解決すべき問題だと認識しております。港内環境を良好な状態に維持し、水域を適切に管理していくため、プラスチックごみを含む漂流物の除去や水面清掃に取り組んでまいります。</p>
14	<p>ダウンロードしたPDFで図面が分かれてしまい見づらい。</p>	<p>計画公表に際して、ダウンロードしても図面が分かれないうように対応いたします。</p>